

BusiNest News

 もうすぐ10月。季節は秋。食欲の秋、文化の秋、行楽の秋、スポーツの秋と真夏の酷暑と打って変わり、積極的に何かしたくなるような、心地よい季節になってきました。そんなアクティブ会員の皆さまのため、様々なイベントを企画していきます。これまで常連的に参加されている方はもちろん、10月から新たに会員になれる方、新たに始まる、アクセラレーター・コース参加者の方もお仲間を増やすチャンスです。さらにアクティブに参加しましょう！

10月の3金会には Anything 様が登場

「～日本の'前掛けスピリット'を世界に売る男～」として名高い「有限会社エニシング 取締役社長 西村和弘氏」をゲストスピーカーにお招きして、創業時の体験談や帆前掛けに事業転換した想いをお話いただきます。交流会ではどんどん名刺交換してください。

日時：10月16日（金）17時00分～19時00分

参加料 500円/1人 ※講演会のみ参加者も



西村社長は曾祖父が広島でパン屋を営んでいた影響もあり、江崎グリコ株式会社にて5年間勤務後、独立開業。漢字Tシャツビジネスを経て、日本の仕事着「前掛け」に出会い事業転換。日本のみならず海外へも飛び出し積極的に活動している方です。

（藤間 / 記）

10月 / 東大和市産業まつり

市内最大級の集客を誇る産業まつり、今年は何と、ここ中小企業大学校東京校で行われます。BusiNestからも、BusiNestに咲き誇る華、あるいは、最強集団との呼び声も高い「ふたばの会」が出展します。皆さま、ご家族・ご友人お誘い合わせの上、これまでとは違った産業まつりにお越し下さい。

日時：10月31日（土）・11月1日（日）

会場：中小企業大学校東京校

（吉田 / 記）



ふたばの会

編集後記

9月 / 長月（ながつき）

風物詩と句：月見団子、鈴虫、コスモス、お彼岸、十五夜、トンボ、なす、かぼちゃ、梨、柿、サンマ、カツオ…

夜がだんだん長くなる季節ですね。9月はお年寄りを敬い長寿を祝う「敬老の日」がやってきます。また、秋の美味しいくだものや野菜、お花など、市場が活気で溢れ出す時期でもあります。夏の疲れをケアしたり、体調を整えるために快適な気温のこの季節、風を感じながら軽い散歩にでも出かけてみてはいかがでしょうか？それと読書に挑戦？（koba）

みんな、「うまべえ」に投票するべえ～

単なる、キャラクターコンテストから自治体の覇権争いの形相を呈しはじめた「ゆるキャラグランプリ」が今年も既に行われています。会員の皆さまが愛する、東大和市観光キャラクター「うまべえ」もエントリー。しかし、残念ながら総合順位で二桁になったことはありません…（9月15日現在）「みんなのうまべえに対する愛が足らね～べえ～。愛を心にしまわず、毎日投票して愛をしめすだべえ～」との声明もうまべえから出ているようです。

会員の皆さま、残りの期間、愛をぼちっと投票！

ゆるきゃらグランプリ投票期間：

8月17日（月）～11月16日（月）

公式ホームページ：http://www.yurugp.jp/

うまべえのページ：http://www.yurugp.jp/vote/detail.

php?id=00001966

（吉田 / 記）



中庭改修工事が始まりました！

大規模イベント時の臨時駐車場とするための工事がはじまりました。10月末まで中庭の通行ができません。ご理解ご協力お願いします。

今後の予定

10月予定

14	水	14:00-17:00	ITベンダーのためのマイナンバー対応セミナー
16	金	17:00-19:00	3金会【ゲストスピーカー：（有）エニシング 取締役社長 西村氏】
21	水	14:00-16:00	次世代イノベーション創出プロジェクト2020セミナー（受講対象者：中小企業事業者）
22	木	13:30-17:00	3Dプリンターセミナー

11月予定

11	水	—	創業準備コース4期生応募開始
----	---	---	----------------

BusiNest

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘2-137-5

中小企業大学校東京校東大和寮3階 BusiNest

TEL：042-565-1195（ダイヤルイン）

e-mail：businest@smrj.go.jp

担当者：藤間（ふじま）、堀江（ほりえ）、相地（あいち）

Facebook やってます！チェック＆いいね！をお願いします。

https://www.facebook.com/smrj.bsuc

“ビジネスのタマゴ”を羽ばたかせる場所。

BusiNest

BusiNestは「好きなこと」でビジネスにチャレンジする方、チャレンジしたい方を応援する施設です！

オープンして半年が経ちます！

今年4月にオープンしたBusiNest。会員様がどんどん増えて140名となりました。「BusiNestだより」も第4号です。今回の「BusiNestだより」も楽しく興味深い記事が盛りだくさんです。見開くと、夏休みに開催しました「子供向けイベント」での子供たちの楽しい様子が目に入ります。またBusiNestでは数少ない「ものづくり企業」の会員様の「商品（安

心帽）紹介」や「おせっかい支援への感想」なども。

さらにBusiNestスタッフへのインタビューも必見です。「多摩」のために長年尽力している高島スタッフの中小企業支援への想いをお聴き下さいませ。BusiNestが「多摩」を活性する「着火点」となれるよう邁進していきます。いっしょに「多摩」を盛り上げていきましょう！



浜野社長とお決まりのポーズで！3金会での盛り上がりは、毎回見逃せません！

女性の活躍も見逃せない！

毎月第3水曜日の午前中 BusiNest 女性会員を中心に活動を行っております。女性であれば気軽に参加できる「ふたばの会」。会員同士悩みごとや相談話、またはお互いの事業を生かして「コラボしましょう！」など意気投合したり、あっという間の2時間を過ごしています。

5月からふたばの会を開催し8月で4回目を迎えました。8月のふたばの会ではBusiNest 小林デザインコーチによる「ミニセミナーデザインの基本を学ぶ」を開催しワークショップとして黒板POPを実施いたしました。

黒板に見立て黒色をプリントアウトした紙にボスカでチラシを描いてみよう！！

デジタル時代にあえて初心にもどりアナログなチラシを作成してみました。皆さんの力作のチラシをセミナー室入口に掲示しております。是非みなさん一度ご覧になってください。（堀江 / 記）



「ふたばの会」ミニデザイン講座での課題にみなさん四苦八苦。でも素晴らしい作品に！

だより

2015 / No.4

BusiNest

9

BusiNestだより No.4 Sep 2015

発行：BusiNest

発行日：2015年9月15日

http://businest.smrj.go.jp

ビジネストからの風景



工事中の中庭



廊下に Design works を張り出し中

ビジネストの秋。毎日、雨・雨・雨で気分も滅入ってしまいがちでしたが、晴れた青空を見上げると今までの憂鬱な気分もすっかり忘れ、少し遠出でもして美味しいランチに舌鼓！なんてたくらんできたいそうです♪（編集：kobayashi）

夏休みの BusiNest は こどもイベントで盛りあがりました！



夏休みはこどもたちに BusiNest を知ってもらう最大のチャンス！
いろいろな企画で盛り上がりました。
そして秘密の要塞と思われる中小企業大学校内の BusiNest に潜入したこどもたち（と、その保護者の方々）は
うわ〜っと言いながらキョロキョロとし、「一度入ってみたかったんだ〜。」など興味津々の様子でした。

テレビ番組制作を体感しよう！

夏の日差しとセミの鳴き声が降り注ぐ
7月31日（金曜）、BusiNest 3階セミナー
ルームにて夏休み親子お仕事体験イベン
ト、「テレビ番組制作を体感しよう！」が
サンケイリビング新聞社多摩本部の主催
で開催されました。
「BusiNest はどんな施設なのか。何を

やっているのか。」をインタビュー形式で
質問してもらい、BusiNest スタッフがそ
れに答えるという形で BusiNest を紹介す
る短い番組を制作するというもの。
参加してくれた小学生3〜6年生の20
名は、初めて目にする本格的なテレビカ
メラをはじめとする撮影機材、音響機器

や編集用の機材に興味津々。キラキラし
た瞳で制作プロデューサーの説明に耳を
傾けていました。キャスター、レポーター、
カメラマンと役割分担をして、それぞれの
配置にスタンバイすると、緊張でガチ
ガチの BusiNest スタッフを尻目にてきぱ
きと大人顔負けの仕事ぶりを見せる子供
たち。皆で力を合わせて一つのものを作
るという、本当にいい経験、いい思い出
になったと思います。

参加者の最後の感想で、小学生から「説
明が難しくてちょっとわかりにくかった」と
指摘された BusiNest スタッフ A は随分
と落ち込んでおり、「大きな宿題をもらっ
てしまった。小学生に理解できる言葉で
説明できるよう、国語能力のさらなる強
化を図る。」と改善に向けて動き出して
います。（スタッフ A / 記）



発明工作授業

8月18日に、夏休み子供向けイベント
第二段「発明工作授業」を日本弁理士会
関東支部様のご協力で開催しました。3
年生から6年生まで小学生と保護者の皆
さま、総勢30名に参加していただきました。
前半は、弁理士の先生からアイディ
アを守ることの大切さなど、発明や特許
についての分かりやすいお話。後半は、

お皿やビー玉、紙コップなどを使っ
ての工作でした。親子が力を合わせて、あ
でもないこうでもない回転台を作りま
した。楽しいアイディアが続出し、答え
は一つではない事を実感しました。また、
会員様のお子様も多数ご参加、パパやマ
マが働く職場へのプチ訪問にもなりまし
た。きっとここから未来の発明家が生ま

れることでしょう。その時は BusiNest で
創業してくれたらいいですね。（馬込 / 記）



夏休み！
キミも発明家になろう！

8/18
(火)

10:00 ~ 12:00

参加無料

小学校3〜6年生
(保護者同伴必須)
定員20名 (先着順)

発明工作授業

授業内容：①電子紙芝居 ②回転盤制作

会場：**BusiNest セミナールーム** 中小企業大学校東京校東大和寮3階

主催：中小機構関東 BusiNest / 共催：日本弁理士会関東支部

参加希望の方は WEB でお申し込みください。 <http://business.smrj.go.jp>

電話 042-565-1195 / メール business@smrj.go.jp

※不明な点などございましたらお気軽にご連絡ください。 担当：BusiNest（ビジネス） 堀江

会員さまの“つぶやき”

安心帽販売（代表 川井 豊 / かわい ゆたか）



今年4月からオフィス A543 を拠
点に活動しています。私は、2000 年
からの東大和市民であり、BusiNest
の所在地と同じ桜が丘の自宅から、
晴れた日は自転車で、雨の日は徒歩
で通っています。
私の取り扱っている商品は、頭部
保護帽子「ほっと安心帽」とペット
用の光るバンダナ「ピカットワン」
という2つの安全・安心グッズで、
この企画開発・販売が主業務です。

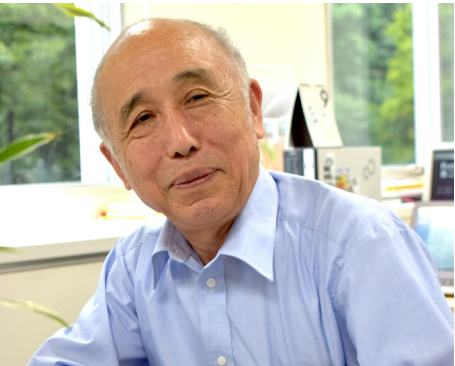
「ほっと安心帽」は、外観は布製帽子と変わりませんが、内部に
衝撃吸収モジュールを備え、外部からの衝撃を通常の布製帽子の最
大約 1/20 に抑える強度と同時に快適性も持つ折りたたみ可能な帽
子で、特許取得もしています。TBS「がっちりマンデー!!」で紹介

され、経済評論家の森永卓郎氏がこれは儲かると高評価していただ
きました。まだその期待に至っていませんが、大手の硝子、重電、
薬品メーカーの工場作業員用や東京ガスの検針員用等の頭部保護帽
子として採用が増えてきました。「ピカットワン」は、再帰反射機能
を持つ特殊繊維を使用した犬用の光るバンダナで、夜間のドライバー
からの視認性を高くし、夜の散歩から愛犬を守る特長を持つ商品で、
今月から生協の通販で販売開始します。

BusiNest でのメリットは、おせっかい支援と会員の連携です。
馬込ビジネスコーチには、ビジネスプランへの真剣な指導や東大和
市とのパイプ作りを、小林デザインコーチには、会社のロゴマーク
や名刺デザインの作成を、会員企業の Web 活用経営様には、ホー
ムページの作成をしていただきました。
今秋は、2つの展示会に出展し、広報・販促を続け、「会員番号 1」
に恥じないように、ビジネスを前進させていきます。 川井 豊

BusiNest スタッフ紹介 CLOSE-UP

としなお
高島利尚 Takashima Toshinao



自己紹介

生まれは、浅草、育ちは向島、現在は八王子
に住んでおります。小学生のころから野球を始め、
40 歳ぐらいまでは続けておりました。主となるポ
ジションは、キャッチャーでした。下町で育ったこ
と、キャッチャーで自然と身についた振る舞いが、
今の行動の原点にあります。

現在の主な仕事は、中小企業の経営全般の支
援です。主な関わりは、(内閣府) 地域活性化伝
道師、(一社) クラウドサービス推進機構副理事長、
(一社) 先端技術産業戦略推進機構監事、NPO
たま産業支援センター副理事長、(株) キャンパ
スクリエイティブ監査役、IT マネジメントサポート
協同組合理事・相談役、(一社) TAMA 協会評
議員などです。公的機関の委員等は、『攻めの IT
経営』中小企業百選』の選定委員 (経済産業省
関連)、「勇気ある経営大賞書類選考委員 (東商)
など、他にオープンにはしていないものもあり
ます。

主な資格は、中小企業診断士、IT コーディネ
ータです。学会は、経営情報学会 (中小企業の IT
経営研究部会主査)、地域デザイン学会です。

経歴

大学は、電気通信大学・通信経営学科です。
文化シャッター (当時中小企業・現在は 1 部上場)
にて、家庭用シャッターの開発、パイロット工場
の立ち上げを行いました。その後、恩師の勧めで
国際機械振動研究所へ入社、社長室にて経営全
般にわたる支援を担当しました。その間に、4 社
の企業 (分社化も含め) を設立もしました。当時
29 ~ 30 歳でした。この経験が今の経営支援に活
きております。その後、横浜ゴムの子会社のハマ
ゴム計算センター (現ハマゴムエイコム) からス
カウトされ、設立間もない計算センターの運営・
経営を任してもらいました。中小機構との接点は、
このころからです (当時は、小規模共済事業団・
中小企業共済事業団から中小企業事業団、中小
企業総合事業団と変わり、現在の中小機構となり
ましたが)。

中小企業大学校との関係は、1982 年からで、
中小企業の情報化支援が始まりかけたときで、大
学校で初めて情報化に関するコースを立ち上げた
のが最初です。その後、中小企業診断士の情報
部門新設に伴う諸活動を支援してきました。

中小企業の情報化支援に関する公的活動は、
上述以外に、全国中小企業情報化支援センター
(NIC、現在は (公財) 全国中小企業取引振興協
会の一部) の立上げ、IT コーディネータ制度の立
上げ、IT スキル標準の第 1 回委員、IT 経営百選、
中小企業 IT 経営力大賞、「攻めの IT 経営」中小
企業百選、地域イノベーションパートナーシップ
の立上 (たまた IT 戦略会議議長) などです。

中小企業支援においては、中小企業診断士とし
ての活動を開始した 1980 年からです。当時は、
企業内でしたが、中小企業の経営戦略策定支援、
情報化推進支援、これらに係る研修などでした。
中小企業支援に専念 (1994 年 1 月) してからは、
中小企業支援以外に、中小企業庁や関東経済局、
商工 3 団体の各種委員、中小企業診断協会の三
多摩支会長、東京支部長、診断協会副会長等も
務めてきました。地域活性化支援は、2007 年に

中小企業地域資源活用促進法ができたときからで
す。翌年に、農商工連携がスタートし、この両制
度をツールとして、地域活性化に寄与する中小企
業の「売れる商品／サービス」づくりを支援して
きました。中小機構・関東に席を置かせていただ
き、1 都 10 県を主として活動エリアにして活動し
てきました。

大学生への教育という面では、学習院大学、電
気通信大学、産能大学、立正大学 (院)、日本経
済大学 (院)、早稲田ビジネススクール等で非常
勤講師を務めてきました。(著書については、ここ
では省略します)

中小企業支援

中小企業支援の主な活動内容は、経営戦略策
定支援、IT 経営促進支援、地域活性化支援 (「売
れる商品／サービス」づくり)、創業支援などです。

これら関係での講演、セミナーなどもあります。
特に、業種等に関係なく、依頼されたものは、
喜んでやらせていただいております。

経営環境が激しく変わっているとき、変化に気
づき、がんばる企業にとっては、大きなビジネス
チャンスです。

ビジネスチャンスをモノにして、勝ち抜いていく
ための経営姿勢を次のように考えています。

- ・経営者および経営幹部に「自社の経営環境
が変わってきている」ということをどのようにして
認識していただけたらばよいのか。
- ・変化に気づいても先行き不透明の中での戦略策
定になります。いかにして、関係者のベクトルを
合わせ、「ありたい姿」を共有し、その実現に向
けての 1 歩をどう踏み出せばよいのか。
- ・走りながら、変化に適応して、適宜 (マイナー
な) 計画変更しながら、よりの確に適応させてい
くか (毎日が、「よかった」と言える連続で進めて
いくためには、どのようにしていけばよいのか)
- ・アグレッシブに取り組む経営者の皆様と一緒に考
え、汗を流しながら、中小企業の経営者に喜ばれ
る支援を今後も続けていきたいと考えております。